

なすしおぼら ボランティアセンター情報誌

平成29年5月20日号

ボランティアセンター文庫 始めました！



《寄付していただいた絵本の一部》

今年度より、『ボランティアセンター文庫』と題したコーナーをボランティアセンター（いきいきふれあいセンター内）に設置しました。このコーナーの絵本は、鈴木興隆さん（大黒町）から、「自宅で読まなくなった絵本を『ボランティア活動などで有効活用して欲しい。』という事で、約三百冊寄付していただいた物です。



《ボランティアセンター文庫の様子》

『ボランティアセンター文庫』の絵本は、自由に手に取って読んでいただけます。気に入った絵本は、お持ち帰りいただき、ご自宅などで大切にしてください。子育て中のお母さんや絵本が好きな方など、多くの方のお越しを心よりお待ちしております。いきいきふれあいセンターにお越しの際は、お気軽にボランティアセンターへお立ち寄りください。

このコーナーは、絵本がなくなり次第終了とさせていただきます。

《特集 収集活動ボランティア》

ボランティアセンターへの相談の中に、「ペットボトルのキャップやアルミ缶のプルタブ、使用済み切手を集めているが、どこに持って行ったらいいの?」、「集めた物は、どんなことに使われているの?」などの質問があります。

今回は、高校生ボランティアグループ『とんぼの会』が行っている収集活動（みなさんから協力いただいたものを施設や回収業者へ渡す活動）を紹介します。

【ペットボトルキャップ（エコキャップ）】

◆集められたペットボトルキャップはどうなるの？

みなさんが集めたペットボトルキャップは、回収業者によってリサイクル資源として売られ、売却益の一部を『認定NPO法人世界の子どもにワクチンを日本委員会』（JCV）に寄付し、UNICEFと連携して世界各地の子どもたちへのワクチンとなっています。

また、再生プラスチック原料は、新品のプラスチック原料に比べて大幅に二酸化炭素（CO₂）の発生を抑えることができるので地球温暖化防止にも役立っています。

◆収集する時に気をつけることは？

- (1) ペットボトルのキャップ以外のもの（金属製のキャップなど）は入れない
- (2) シール（キャンペーン用など）が貼ってあればはがす
- (3) 汚れている場合は洗う



【アルミ缶のプルタブ】

◆集められたアルミ缶のプルタブはどうなるの？

みなさんが集めたアルミ缶のプルタブは、リサイクル業者に買い取ってもらった売却益で各団体が社会貢献活動を行っています。

『とんぼの会』では、集めたアルミ缶のプルタブを障害者福祉施設等に寄付し、施設の活動に役立てられています。

◆収集する時に気をつけることは？

アルミ缶のプルタブ以外のものは入れない

◆アルミ缶が車いすになるの？

アルミ缶やプルタブを集めると車いすになると思って集めている方もいますが、直接車いすになるのではなく、リサイクル業者に買い取ってもらったお金で車いすを購入しています。プルタブの収集活動は、プルタブそのものが役立つのではなくアルミだから役に立つのです。手を痛めてプルタブを缶から取るよりアルミ缶自体を集めた方が効率的です。

※『とんぼの会』では、アルミ缶自体の収集活動は行っていません。



【使用済み切手】

◆集められた使用済み切手はどうなるの？

みなさんが集めた使用済み切手は、切手業者や切手コレクターにkg単位で買い取ってもらった売却益で各団体が社会貢献活動を行っています。

『とんぼの会』では、集められた使用済み切手を『アジア学院』などの団体に寄付し、施設の活動に役立てられています。

◆収集する時に気をつけることは？

- (1) 記念切手、外国切手は余白を5mm～10mm残す
- (2) 消印に人気があるため、消印部分は切らない



【未使用切手、未使用のハガキ、書き損じハガキ】

◆集められた未使用切手、未使用のハガキ、書き損じハガキはどうなるの？

みなさんが集めた書き損じた年賀状やハガキ、未使用の官製ハガキなどは、手数料を負担して、郵便局で新しいハガキや切手などに交換し、施設やボランティア団体等の通信費などに活用されたり、交換した新しいハガキを企業や協力者等に買い取ってもらい、地域福祉のまちづくり活動資金や発展途上国の支援活動等に役立てられています。

『とんぼの会』では、集められた切手やハガキを『アジア学院』などの団体に寄付し、施設の活動に役立てられています。

※『アジア学院』では、学院生の渡航費・奨学金などに活用しています。

◆収集する時に気をつけることは？

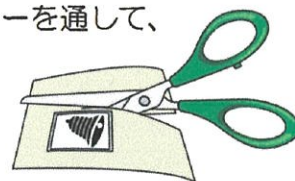
- (1) 書き損じハガキは投函前のものに限り、消印のない年賀状でも配達されたものは不可
- (2) 一部を切ったり、表が真っ黒のものは不可



【その他の『とんぼの会』が行っている収集物】

◆ベルマーク

みなさんが集めたベルマークは、国際医療福祉大学ボランティアセンターを通して、東日本大震災で被災した学校支援に役立てられています。



◆外国コイン・紙幣

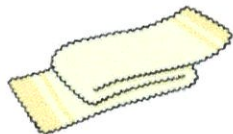
海外旅行等で残った外国のコインや紙幣を集め、活動のために収集している団体を通して、海外の災害の後遺症や飢えに苦しんでいる人たちへの援助や開発途上国の子どもたちの生命と健康を守るために活用されています。

◆未使用の歯ブラシ、未使用のタオル、未使用の石鹸、ノートや鉛筆

フィリピンで医療支援ボランティアを行っている関口歯科医院さん（上厚崎）を通して、フィリピンの医療支援に役立てられています。



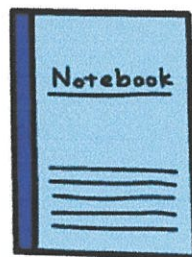
未使用の歯ブラシ
使い捨てでもOK!



未使用のタオル



固形石鹸



未使用のノートや
使い切れず空白ページ
のあるノート



えんぴつ
未使用でも
使いかけでもOK!

上記の『とんぼの会』が集めている収集物は、那須塩原市ボランティアセンター、または那須塩原市社会福祉協議会本所・各支所が受入窓口となり活動を支援しています。

問合せ先 那須塩原市ボランティアセンター TEL 0287-73-0073

那須塩原市高校生ボランティアグループ 『とんぼの会』 会員募集！

『とんぼの会』とは、昭和63年に旧黒磯市の高校生で結成された那須塩原市を拠点にボランティア活動を行う高校生のグループです。

ボランティアに興味がある高校生であればだれでも入会できます。

《主な活動内容》

- ・ 託児ボランティアの参加
- ・ 子どもたちとの交流活動
- ・ 市や地域のイベント等の協力
- ・ 施設訪問（保育園や高齢者施設など）
- ・ 定例会
- ・ 会員同士の交流会など



※加入申し込みや問い合わせは、お気軽にボランティアセンターまでご連絡ください。

職員紹介



4月1日からボランティアセンターに勤務している植野智恵子うえのちえこです。地域の皆さまのボランティア活動とニーズをつなげられるよう、また、気軽にだれもが集まれる居場所となるようなボランティアセンターづくりに努めたいと思っています。
どうぞよろしくお願いいたします。

ボランティア活動実績

4月末現在

3月	イベント	3件	18人	4月	イベント	0件	0人
	託児	1件	3人		託児	0件	0人
その他	0件	0人	その他	0件	0人		
合計	4件	21人	合計	0件	0人		

ボランティア登録数 4月末

団体	個人
67団体	92人



発行：社会福祉法人那須塩原市社会福祉協議会 ボランティアセンター
〒325-0042 那須塩原市桜町 1-5 いきいきふれあいセンター1階
TEL・FAX 0287-73-0073

Eメール v.center@ns-shakyou.jp

開設時間 月～金 午前8時30分～午後5時15分

★メール、FAX、お電話で皆さまの感想や情報をお寄せください。お待ちしております。